

# 大阪府退教情報

2023年9月5日発行第34号  
発行者:大阪府退職教職員連絡協議会 代表:林誠子  
〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町7-11 大阪教組気付  
電話 06-6762-7999

## 活躍する自慢の市議会議員 西川あり八尾市議会 日政連議員



4月の八尾市議会議員選挙で2期目の当選を果たし、日政連議員としての活動をスタートされた西川ありさんが、8月27日に八尾プリズムホールに於いて、「西川ありと共に歩む会 総会・市政報告会」を開催されました。35℃を超える猛暑(酷暑)に加え、開始直前にスコールのような雨に見舞われるという悪条件でしたが、会場がほぼ満席となる49名の支援者が参加しました。(左はスライドを使って報告する西川あり議員)

6月議会の個人質問では、以下の3点について問題点を指摘し市当局の見解を求められました。

### 1. 子ども基本法の施行に伴う八尾市の子ども施策に、子どもの意見を反映させること。

長年にあたり子育て支援を続けてきた西川ありさんは、以前から子どもの権利条約に強い関心を寄せ、とくに「子ども意見表明権」・「参画権」の観点から多様な状況の子どもから声を聴くことを求められました。

### 2. 9月から始まる中学校給食のアレルギー対策について

準備期間が非常に短い中での給食実施で、アレルギー対応に追われる養護教諭の実情を訴えられました。

### 3. 他市と比べ設置率の低い(42校中10校、24%)小中学校のエレベーター設置について

西川ありさんは、障がいのこどもたちだけではなく、ケガをしたり気分が悪くなった人、来校された地域の車いすの方や足腰の弱った高齢者の方など、ユニバーサルな利用ができることを強調されました。

いつもは「予算がない」の一点張りだった市教委が「検討する」という回答をしました。

また、所属する文教委員会では、補正予算で予定されている3つの施策「学校外からのアプローチによるいじめ解消の仕組みづくり」・「こども園におけるおむつ回収」・「ヤングケアラー実態調査」について、懸念される事項を質問されました。

今後の取り組みとしては、支援者との結びつきをより強固なものとするため「1月100人の方に会う挨拶行動」・「朝の駅立ち挨拶・児童の見守り運動」・「夕方の駅立ち・クリーンナップ行動」・「ありともカフェ(集いの場)」など、コロナ禍により1期目では十分にできなかった、市民・支援者との交流を積極的に進めていく決意を述べられました。

休憩をはさんで、参加者からの質問に答える時間があり、たくさんの質問が寄せられました。子育てや教育・福祉などの身近なことから、市政を飛び越えた「万博」「今の立憲民主党」「気候変動」など多岐に及びましたが、西川ありさんほどの質問にも丁寧に答えていました。

1期目の経験を踏まえ、西川ありさんは力強く精力的に2期目をスタートされていることを感じる事ができました。この思いを受け、私たち八退教は八尾退女教と連携して、西川ありさんをしっかりと支援していく所存です。(文責:清水良平)